

第5学年*組 家庭科学習指導案

指導者 浅野 典子

1 題材名 上手に使おう！わが家のお金や物

2 目標

- 自分の生活とのかかわりから、物や金銭の大切さに気付き、その使い方及び身近な物の選び方や買い方に関心をもち、適切に買物をしようとしている。 (家庭生活への関心・意欲・態度)
- 生活で使う身近な物や金銭の計画的な使い方及び目的にあった物の選び方や買い方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。 (生活を創意工夫する能力)
- 購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することができる。(生活の技能)
- 限りある物や金銭の有効な使い方及び目的や品質を考えた物の選び方や買い方について理解している。 (家庭生活についての知識・理解)

3 題材について

(1) 題材を通して育てたい資質・能力

本題材は、D身近な消費生活と環境の(1) 物や金銭の使い方と買物のア及びイに示された内容である。

ここでは、物や金銭の使い方と買物などの学習を通して、家族の生活を支えている物や金銭の大切さへの関心を高め、物の選び方や買い方に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、計画的な使い方を考え購入できる能力や実践的な態度を育てることをねらいとしている。

そこで、物や金銭の大切さや身近な消費生活における自分の課題に気付き、進んで計画的な使い方を考えることができるよう、学用品の使い方を振り返ったり、模擬的な体験を通して物の選び方や買い方を見直す活動を行ったりしたい。そして、このような活動を通して様々な情報の中から自分に必要な情報を判断し、選択する力が身に付き、実践的な態度につながると考える。

(2) 児童の実態

本校の学区内は自然豊かな環境に恵まれている。コンビニエンスストア、小売店、ショッピングモールが比較的近隣にある状況にある。しかし、小遣いとして決められた額を自由に使っている児童は約*割で、その金額も*円前後のため、学用品や食料品を自由に買ったりしている児童は少なく、ほとんどの児童は必要な時に必要な物を親と一緒に買いに行っている。また、文房具などは、学校で指定された物や学校で使用できる物を購入することが多く、いくつかの選択肢の中から目的を考えて自由に選ぶという経験は少ない。

そこで、まず、自分の持ち物チェックやシミュレーションゲームなどの模擬的な体験を通して、物や金銭の使い方を主体的に考えられるようにしたい。さらに、購入の目的をはっきりさせ、物品に関する情報を集め、整理することによって、金銭の計画的な使い方を考え購入できる能力や実践的な態度を育てていきたい。

(3) 指導観

- ① 習得した基礎的・基本的な知識及び技能を活用する場面を設定した題材構成の工夫
 - ・「チャレンジ！冬休み」の計画の中で、物や金銭の計画的な使い方で学習した視点を考え、家庭での実践につなげる。
- ② 実践的・体験的な活動を通して実感を伴って理解できる指導の工夫
 - ・筆入れの中や集めているカードなどの身近な物の金額や買い方を調べることを通して、自分のお金の使い方の課題と物や金銭の大切さに実感を伴って気付けるようにしたい。
 - ・家庭学習用のノートを準備する場面を想定した模擬的な体験を行い、様々なポイントで考えさせ、自分が選んだノートについて話し合えるようにする。
- ③ 言語活動の充実
 - ・自分の考えと友だちの多様な考え方を比較し、自分なりの選択の仕方ができるような学習カードを工夫する。

4 題材の指導と評価の計画（4時間扱い）

| 学習過程 | 小題材及び目標 | 学習活動 | 家庭生活とのかかわり | 生活に関連の深い言葉 | 評価規準 | | | |
|-------------|--|---|---|------------|---|--|-------------------------------------|----------------------------------|
| | | | | | 関心・意欲・態度 | 創意工夫 | 技能 | 知識・理解 |
| 見つめる さぐる | 1 持ち物チェック！（2） ・自分の持ち物から物や金銭の大切さに気付き、その使い方を見直し工夫しようとする。 | ・ふでばこの中や自分で集めているものの金額や使い方を調べる。 ① | ①買物の成功談、失敗談をインタビューする。 | 計画的な使い方 | 自分の生活とのかかわりから物や金銭の大切さに気付き、その使い方に関心をもっている。 | | | |
| | | ・買物シミュレーションゲームを行い、欲しいと思っている物について、必要性や買い方を考え、話し合う。 ①（本時） | | | 生活で使う身近な物や金銭の使い方を見直し、計画的な使い方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。 | | | 限りある物や金銭の有効な使い方について理解している。 |
| | 2 どれを選ぶ？（2） ・購入しようとする物の品質や価格などの情報を収集・整理して、目的にあった物の選び方や買い方にについて工夫しようとする。 | ・ノートの選び方について模擬的な体験をし、物の選び方、買い方について話し合う。 ① ・適切な買物の仕方についてまとめ、「チャレンジ冬休み」の実践計画を物や金銭の選び方の視点から見直す。 ① | ② 「チャレンジ冬休み」で物や金銭の使い方を考えて実践する。 ③お年玉の使い方を考える。 | | 身近な物の選び方や買い方に関心をもち適切に買物をしようとしている。 | 購入しようとする物の品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。 | 購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することができる。 | 目的や品質を考えた物の選び方や適切な買い方について理解している。 |

※「広げる・深める（活用）」学習過程は、以下の題材における材料の購入で行う。

6年 「作ろう！朝食のおかず」、「生活に役立つ物を作ろう」、「わが家の楽しい食事」、「伝えよう！『ありがとう』の気持ち」

5 本時の学習

（1）目標

限りある物や金銭の使い方について理解し、生活で使う身近な物や金銭の計画的な使い方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。

（2）準備・資料

買物カード お小遣い帳シート 選ぶポイントカード 買物シミュレーションシート 電卓 学習カード

(3) 展開

| 配時 | 学習内容及び活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・指導上の留意点 ●評価 | 国 主題に迫る手立て 園 家庭とのかかわり |
|----|--|--|---|
| 3 | 1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自分が欲しいと思っている物の買物診断をしてみよう</div> | <ul style="list-style-type: none"> ・前時までの活動を想起させ、自分が使っている物や欲しいと思っている物について再度確認させ、今日の学習課題を把握させる。 | 國前時で学習したふでばこの中や自分で集めている物の金額や使い方を調べたことを基に、買物をする時に考えていることを家族にインタビューしておく。 |
| 20 | 2 買物シミュレーションゲームで自分の消費行動を客観的にみる。 (1) 買物シミュレーションゲームのやり方を知る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・シミュレーションゲームでは、児童に身近な文房具などの購入をテーマに行う。 | 國買物シミュレーションゲームで使う欲しい物カードや必要な物カードは、身近な物で児童自身が考えて作成するようになる。 |
| 15 | (2) 決められた金額で自分が必要な物と欲しい物を考えながら買物シミュレーションゲームを行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「必要な物」「欲しい物」カードに事前に何枚か児童に書かせておく。 ・一人1か月600円のお小遣いで、選んだカードが必要な物・欲しい物・どちらでもない物のどれに当たるかについて考えながら買物シミュレーションを行うことを伝える。 | 國買物シミュレーションゲームで買った自分のお小遣い帳からどんなことを考えて金銭や物の使い方をしているのか分かりやすく書けるよう学習カードを工夫する。 |
| 7 | 3 決められたおこづかいの中で物を買ったり買わなかつたりしたときの理由を考える。 (1) 自分でゲームで気付いたことを振り返る。 (2) グループで、買物をするときに考えたことを話し合う。 (3) グループで話し合ったことを発表する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・お小遣い帳に引いたカードの品目はすべて書き、買った物と買わなかつた物の理由が分かるようにする。 ・買った物と買わなかつた物の理由から買物をしたときに考えたことを分かりやすく書くようする。 ・話し合って出たことを言葉や文にまとめていく。 | 國物が必要になった時や欲しくなった時の模擬的な体験を想起させ、無駄のない計画的な物や金銭の使い方で話し合ったことを短い言葉や文で表せるよう、学習カードを工夫する。 |
| | (4) グループで話し合ったことを発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・買う前によく考える。 ・必要な物を買う。 ・買ったら最後まで使う。 ・お金を貯めてから買う。 ・よく見て買う。 | <ul style="list-style-type: none"> ●限りある物や金銭の使い方について理解し、生活で使う身近な物や金銭の計画的な使い方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。(発表・学習カード) ・買物をするときに考えたことをまとめるとシミュレーションシートになることを伝え、児童に診断させてみる。 ・次時の学習の準備について知らせ、意欲の喚起につなげたい。 | |
| | 4 本時の学習を振り返り、次時は物の選び方や買い方について学習することを確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・自分が今欲しい物で買物シミュレーションシートで診断し、自己評価する。 ・次時の学習について知る。 | | |